

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



さいたま市教育委員会では SDGs 教育を推進しています。

> **さいたま市立 さくら草特別支援学校** >>>>>>>>>

本校は、肢体不自由と知的障害を併せ有する児童生徒が在籍するさいたま市2校目の特別支援学校です。学校教育目標を「夢と希望をもち、自らの力を発揮し、共に生きる子どもを育てる」とし、児童生徒一人ひとりの障害の状態等に応じた指導を行っています。

まだ歴史は浅いですが、地域学校協働活動と特別支援教育への理解促進活動によって、地域に根ざした学校を目指しています。



■所在地：さいたま市緑区三室 636-80

■電話：048-712-0395

■FAX：048-872-7272

■交通：JR北浦和駅より市立病院行きバスで15分

01 地域と共に協働活動



本校では、開校以来、児童生徒が近隣地域宅に訪問し、学校だより等を届ける活動を行っています。児童生徒や教職員が、地域の方と直接顔を合わせて挨拶をすることで、学校と地域の連携につなげています。また、地域の方や地元ボランティア団体、手話サークル、ロータリークラブ、近隣幼稚園などと協働し、ふれあいコンサートを定期的で開催しています。手づくり楽器による全員合奏、手話披露、園児の踊りなど、児童生徒とのふれあいを中心とする全員参加型として地域ぐるみの文化音楽活動を展開して、学校理解を図るとともに、連携協働体制の深化につなげています。他にも校地内の花卉栽培、学校行事の運営支援、交流作品展など、地域や諸機関と学校との協働活動に取り組んでいます。



02 交流及び共同学習の推進



本校では、近隣の幼稚園、小学校、中学校、高等学校、特別支援学校、大学、専門学校等と積極的に交流及び共同学習を行っています。

学校間交流では、学部ごとに他校へ出向いたり、お迎えしたりして、一緒に授業をしたり、ポッチャを楽しんだりして交流を深めています。また、近隣の中学校との交流では、吹奏楽部の生徒が来校して演奏を行うなど、交流の内容もさまざまです。居住地校交流では、本校の児童生徒が居住している地域の小・中学校の学級に入って、授業や学校行事等に参加しています。直接会って交流することが難しい場合でも、オンラインによる授業や手紙のやりとりを通して、積極的に交流を推進しています。

03 食育の充実



本校では、安全でおいしい給食の提供を通して、食育を推進しています。食材には地場産物を豊富に使い、地元の味、愛情が詰まった料理を毎日提供するとともに、その日の給食や食べ物のことを児童生徒に知ってもらうために、給食室からのお手紙「めしあがレター」を配っています。また、「さくら草ごはん」や本校のマスコットキャラクターの焼き印を押した卵焼きなど、学校の特色を取り入れた献立や調理方法に工夫を凝らすことで、児童生徒もおいしく楽しく給食を食べています。

さらに、地域の方や保護者を対象とした給食試食会を実施することで、本校の給食についての理解を深める機会を設けています。